

## 第20回 (R8.2.27)理事会報

県医報告：(片山)

第45回理事会報告 (2月12日)

1. 日本ALS協会兵庫県支部設立総会  
・3月21日(土) 13:00~15:00 兵庫県中央労働センター
2. 第15回県医師会交響楽団定期演奏会  
・4月19日(日) 14:00 神戸新聞松方ホール  
・演奏会曲目：①ベートーベン；エグモント序曲、ピアノ協奏曲第5番「皇帝」  
②ドヴォルザーク；交響曲8番
3. 第12回地域包括ケア推進病棟研究大会  
・7月11日(土) 9:00~17:00 神戸国際会議場
4. 県医師会医政フォーラム  
・5月9日(土) 14:30~17:30 県医師会館とWeb
5. 「感染症法第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について(一部改正)」  
・厚生科学審議会感染症部会薬剤耐性(AMR)に関する小委員会及び厚生科学審議会感染症部会において、薬剤耐性緑膿菌感染症の指定届出機関における届出数が減少していること等を踏まえ、全数把握疾患とすることや届出基準の見直し等が了承されたことに伴い、届出通知を改正し、令和8年4月6日から適用されることとなった。
6. 指定難病等医療費助成に係る医療保険における所得区分の照会等に係る事務の廃止について(スケジュールについて)  
・令和8年2月1日の廃止を延期し、3月1日より廃止する予定。
7. 令和7年度第3回予防接種に係る自治体向け説明会の事後質問の回答について  
・令和7年12月23日に開催された標記説明会に係る事後質問(カテゴリ：小児におけるRSウイルス、高用量インフルエンザワクチン、高齢者肺炎球菌、2価4価HPVワクチン)への回答が示された。
8. 令和7年度予防接種オンライン基礎講座の参加者募集  
・県立こども病院(予防接種センター)主催。感染症予防に最も重要な小児予防接種ワクチンの最新情報を学ぶための医療従事者等向け研修。  
・日時：3月9日(月) 15:30~17:00 WebeXによるライブ配信  
・申込期限：2月28日(土) ・申込方法：兵庫県簡易申請システムから
9. 外来医師過多区域に関するQ&Aについて  
・外来医師過多区域の無床診療所への対応の強化(新規開設の事前届出制、要請勧告公表、保

除医療機関の指定期間の短縮等) について、厚労省「第9回地域医療構想及び医療計画等に関する検討会」にて9か所の外来医師過多区域の候補区域が提示された。

- ・外来医師過多区域の候補区域を所管する医師会：東京都内各区医師会、京都府各区医師会、乙訓医師会、大阪府各区医師会、神戸市医師会、福岡市医師会、糸島医師会

- ・厚労省より外来医師過多区域に関するQ&Aが発出された。

- ・2月5日に日医主催による対象都府県医師会及び市区医師会を対象とした説明会が行われた。

#### 10. 令和8年度外来機能報告対象医療機関となる無床診療所について

- ・令和8年度外来機能報告については、令和6年度レセプトデータに基づき抽出した「紹介受診重点外来」を行っている蓋然性の高い無床診療所に対して、意向調査が行われる。

- ・令和8年度からすべての無償診療所が閲覧可能なG-MIS上で入力する方式になっており、G-MIS上の「お知らせ」欄に案内が掲示される。

#### 11. 第17回ひょうご移行期医療に関する研究会の開催

- ・慢性疾患や障害を持つ子ども達の移行期医療の現状、取り組み、課題等を、小児科・成人診療科の双方で、各専門領域を超えて共有し、臨床の場で活用することを目的として、年3回開催されている。

- ・3月2日(月) 18:30~20:00 Web開催

#### 12. 緊急避妊薬のスイッチOTC化に伴う関係機関への協力依頼

- ・緊急避妊薬のスイッチOTC化に伴い、薬剤師が、性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター、児童相談所、女性相談支援センター等を紹介・連絡等する場合が想定されることから、厚労省より関係機関への協力が求められた。

#### 13. 2026年度日医生涯教育制度について

- ・2026年度の日医生涯教育制度は実施要綱に基づいて実施することとされた。

なお、間もなく2025年度分の申告受付期間が始まることから、①MAMISに入力する、②MAMISへの入力等の際、氏名に外字は使用できない、③日医への申告受付期間を過ぎた申告は受付けない、等の留意点も示された。

#### 14. 第38回日本医学会公開フォーラム「AIがもたらすこれからの医療DX」の動画配信

- ・令和7年12月20日に開催された標記フォーラムの動画が日本医学会公式ホームページに公開された。

#### 15. 血糖測定機器等に係る添付文書の自主点検等について

- ・ヒドロキシカルバミドを有効成分とする医薬品の添付文書において、本剤を服用している場合、グルコース値測定結果が実際の値よりも高い値(偽高値)を示す可能性があることについて注意喚起がなされた。

- ・血糖測定機器等の添付文書においても同様の注意喚起が必要であることから、酵素電極法を用いた血糖測定機器等について、必要な場合には改訂および医療機関等への情報提供を実施することが求められた。

16. 2026年度日医「医療安全推進者養成講座」の受講者募集

- ・医療事故や紛争の背後にある本質的な問題にアプローチできる人材を育成・養成することにより、組織的な安全管理体制の推進確立を図ることを目的に、e-learning形式による通信制講座として開講される。
- ・要件を満たした受講者には、日医会長名で修了証が発行される。
- ・受講料：日医会員 年間33,000円 非会員 年間55,000円

第46回県医理事会報告（2月18日）

1. ①外来医師過多区域について

- ・外来医師過多区域の仕組みについては医師会がリーダーシップをとって、行政と協議しながら区域を決め、「地域で不足している医療」を選ぶことが重要ポイントとして報告された。

②令和8年度診療報酬改定の概要について

- ・令和8年度診療報酬改定の概要に関して、主に診療所向けの改定内容として初再診料の見直しや医療DX推進体制加算等の見直し点が報告された。

2. 2月中のベースアップ評価料の届出を検討ください(その3)（「外来・在宅ベースアップ評価料(II)」の対象となる診療所向け）について

- ・令和8年6月実施の診療報酬改定では、ベースアップ評価料が見直されるとともに、「外来・在宅ベースアップ評価料(I)」を届け出ている診療所のうち、「外来・在宅ベースアップ評価料(II)」の算定も可能な診療所においては、令和8年2月中の「外来・在宅ベースアップ評価料(II)」の届出の検討についての周知徹底依頼。

3. 血液凝固因子製剤に起因するHIV感染症患者に対する医療費の取扱いについて

- ・血液凝固因子製剤に起因するHIV感染症患者に対する医療は、医療費の自己負担分を先天性血液凝固因子障害等治療研究事業の対象として公費負担となっているところ、その医療費について、かかりつけ医以外の他科診療時などに公費負担の範囲を狭く運用される事例が報告されていることから、薬害の被害者の診療にかかる医療費の自己負担分は本事業の対象(公費負担)として取り扱って差し支えないことが再周知された。

4. 感染症法施行規則の一部を改正する省令の公布について

- ・感染症施行規則における事業者等が行う結核定期健康診断の報告頻度及び報告期限について、「一月ごとに取りまとめ、翌月の十日までに」通報または報告するものから、「毎年4月1日から翌年3月31日までの期間ごとに取りまとめ、同年4月10日までに」通報または報告するものに見直された。

5. 令和7年度第4回予防接種に係る自治体向け説明会の事後質問の回答について

- ・令和8年1月30日に開催された標記説明会に係る事後質問(カテゴリ：小児におけるRSウイルス、RSウイルス感染症に対する母子免疫ワクチンの運用)への回答が示された。

6. 令和8年度重点医師偏在対策支援区域における診療所の承継支援事業に係る活用意向調査の周知について

- ・ 標記支援事業の実施にあたり、活用意向調査が行われる。
  - ・ 期限までに回答がなければ本事業の対象とはならないが、本調査の回答をもって補助が確約されるものではない。
7. かかりつけ医機能報告制度のさらなる報告に向けて
- ・ 標記報告制度については、令和8年1月より初回の報告が開始され、令和8年3月末までに報告する必要があり、本県では令和8年2月2日時点で21.4%が報告済みである。
8. 厚労省主催「令和7年度医学生・臨床研修医への労働法教育を考えるシンポジウム」
- ・ 令和8年3月3日(火) 17:00~19:00
  - ・ 御茶ノ水ソラシティ(東京都千代田区)とYouTubeによるハイブリッド
9. 有料職業紹介事業等の利用に関するリーフレットの作成について
- ・ 有料職業紹介事業等の利用に伴うトラブル等について注意喚起を行うためのリーフレット(医療機関向け、求職者向けの2種)が作成され日医ニュース令和8年2月20日号に同封される。
  - ・ 医療機関向けには、手数料や違約金をめぐるトラブル事例と対応のポイントが記載され、想定外のトラブルを防ぐため、管理者・採用担当者に一読を依頼するもの。
10. 2026年度日医生涯教育制度の実施に関する留意事項について
- ①「日医生涯教育on-line」のリニューアル、②日医e-ラーニングのログインIDの変更、③生成AIに関する講習会名・演題名について、留意事項が作成された。
11. シメチジン製剤の在庫逼迫に伴う、消化性潰瘍等に対する処方時の配慮のお願い
- ・ 自己炎症性疾患の一つである「周期性発熱・アフタ性口内炎・咽頭炎・リンパ節炎症候群(PFAPA症候群)」で著効を示すシメチジンに関して、今後の供給量予測からの推定では、全国のPFAPA症候群の成人・小児患者の治療が厳しい状況となることから、消化性潰瘍等に関してはシメチジンの処方を控えるなどの配慮依頼。
12. チエナム点滴静注用0.5gの使用期限の取扱いについて
- ・ 標記製剤の有効期限が24か月から30か月に延長され、現在流通している製剤についても適用された。

市医報告：(松梨)

令和7年度 第45回 神戸市医師会理事会(令和8年2月17日)

1. 令和8年度 神戸市予防接種事業にかかる通知について(神戸市保健所長)
  - (★変更点や追加項目が多数あります。詳細を3月に送付される資料でご確認下さい)
  - 1) RSウイルス母子免疫ワクチン 定期接種開始について
  - 2) 子宮頸がんワクチン 定期接種に用いるワクチンの変更について
  - 3) 子宮頸がんワクチン 接種期間延長措置の終了について
  - 4) 高齢者肺炎球菌 定期接種に用いるワクチンの変更について
  - 5) 定期帯状疱疹ワクチン接種券 送付時期の変更について
  - 6) 帯状疱疹ワクチン予防接種料の一部補助 終了及び請求期限について

7) 高用量インフルエンザワクチン 定期接種開始について

8) こども予防接種週間について

令和7年度 第46回 神戸市医師会理事会 (令和8年2月24日)

1. 【至急】 県内の複数医療機関(神戸市兵庫区他)における同一患者からの薬剤(ゾルピデム酒石酸塩錠 10mg、クービビック錠 50mg)の処方希望について(兵庫県医師会)

→ 今般、県内の複数医療機関を受診し、【ゾルピデム酒石酸塩錠 10mg】および、【クービビック錠 50mg】を同日に処方希望した患者がいることが判明いたしました。現在、行政機関、薬剤師会には情報共有されておりますが、今後、県内の医療機関を受診し、同様の事象が発生する可能性がありますので、特に貴会所属医療機関(内科系・精神科系)に対して注意喚起いただきますようお願い申し上げます。

<患者情報>イニシャル=M・I、女性(生年月日は医師会まで)

協議事項;

1. 入会伺 高橋 宗史先生(A、新規開業\*友田町3-6-4)内、リウ H13年卒 4/1付;継続協議。

2. 変更伺 (開設者・管理者変更) 阪本美佐子メンタルクリニック

阪本美佐子先生→岩井圭司先生(ご入会予定) 3/1付

(診療時間変更) 4/1~ いまにし泌尿器科【土】午前診察 9:00~12:30→9:00~12:00

たかやすクリニック【月~土】午前診 9:00~12:00→9:30~12:30

【水】午後診察→休診

; 3件とも承認。

3. 退会届 都 永基先生(灘区医師会事務局付) 1/26 逝去:了承。

小笠原みえ子先生(灘区医師会事務局付) 3/31 付;了承。

4. 第53回「六甲ファミリーまつり」への協賛について(3万円);承認。

5. 神戸市保健所感染症審査協議会結核診査会委員の推薦依頼について

; 松本佑介先生(松本内科・呼吸器クリニック)を推薦する。

6. 「放課後等デイサービスアンジェリカ灘」協力医療機関推薦依頼について

; 堅田真司先生(堅田医院)を推薦する。

7. その他

行事予定

① R7年度 学校保健担当役員連絡協議会(3/7<土>PM3:30~ 県医、ハイブリッド)

② 県医師国保組合郡市区支部長連絡協議会(3/7<土>PM3:30~ 【協議会】 ホテルクラ神戸1F「曙」)

③ R7年度予防接種担当役員連絡協議会(3/12<木>PM2:30~ 県医、ハイブリッド) 井上隆先生

④ 第2回合同理事会(3/13<金>PM8:15~ 区医師会館2F)

⑤ 第6回外来感染対策向上加算カンファレンス(3/17<火>PM8:00~ WEB開催)

⑥ R8年度灘区医師会臨時総会(3/27<金>定時理事会終了後 区医師会館)

⑦ 市医臨時代議員会(4/4<土>PM2:00~ 市医師会館)

⑧ 県医臨時代議員会(4/19<日>PM1:00~ 県医師会館)

\* 詳しい内容やご質問は担当理事までお問い合わせ下さい。